

2021年12月23日

各 位

会社名 富士通株式会社  
代表者名 代表取締役社長 時田 隆仁  
(コード番号 6702 東証第一部)  
問合せ先 広報 I R 室長 野本 邦彦  
電話番号 03-6252-2175

北米子会社の清算に伴う営業外収益及び法人税等調整額の計上に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、当社の北米子会社の再編及び再編に伴う一部の北米子会社の清算を決議いたしましたのでお知らせいたします。本再編及び清算の決定に伴い、2022年3月期の個別業績で当社の米国連結子会社である Fujitsu America, Inc. (FAI) の清算に伴う営業外収益及び法人税等調整額を計上する見込みです。

## 記

### 1. 概要

2009年設立のFAIは、配下の複数の子会社とともに、当社の北米事業拠点としてITサービスの提供、ハードウェア製品の販売・保守事業を行ってまいりました。

FAIは、北米市場及びテクノロジーの急速な変化に伴い、2019年度より事業構造の改革に取り組んでまいりました。具体的には、競争の激しいハードウェア関連ビジネスの整理とITサービスビジネスへの集中を推進してまいりました。

また、米国において複数の子会社に分散している経営資源を統合し、シナジーを追求するため、北米子会社の再編も合わせて検討してまいりました。本再編は、一部の子会社を再編により清算することで子会社数を削減し、経営体制と資本系統を一致させることも目的としています。

今般、FAIの事業構造改革が完了したことから、改革の最終ステップとして上述の北米子会社の再編を実行します。具体的には、FAIが米国内のサービスビジネス事業及びFAI傘下の事業会社の株式を統合会社に譲渡等を行うことにより、北米のサービスビジネスを統合し、役割を終えたFAI及び配下の子会社は清算いたします。事業統合完了後、統合会社はFujitsu North America, Inc.に改称し、北米向けのサービスビジネス専業会社として再スタートいたします。

### 2. 本再編の日程

当社取締役会決議日 : 2021年12月23日(木)(本日)  
本再編の手続き開始日 : 2021年12月23日(木)(本日)  
本再編の手続き完了日 : 2022年4月1日(金)(予定)

### 3. 再編に伴う損益影響

#### ・個別業績

FAI の財務状況改善に伴い個別決算において計上していた関係会社事業損失引当金の戻入益を営業外収益に計上するほか、会計上、損失処理済の FAI に対する投資損失が税務上も実現する見込みであることから税金費用の減少効果を法人税等調整額に計上いたします。これらを合わせ約 500 億円の計上を見込んでおり、同額、当期純利益として計上いたします。

#### ・連結業績

2022 年 3 月期の連結業績への影響については、重要性がない（軽微基準に該当する）ため記載を省略しております。なお、本再編に伴う 2021 年 10 月 27 日に公表した連結業績予想値の修正はありません。

(注) 上記の業績への影響額は、当社が現時点での入手可能な情報から得た判断に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要素により、予想数値とは異なる可能性があります。

以上